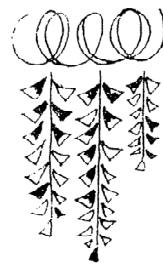


# 農業



平成28年5月号  
会誌 No. 1612

## 目次

### 巻頭言

21世紀の食と農……………岸 康彦 3

### 論壇

長引く風評被害……………小巻 克巳 4

### 田中芳男氏没後百年顕彰企画

明治農耕文化革命の先導者, 田中芳男……………西尾 敏彦 6  
- 没後100年に当たって -

田中芳男と大日本農会……………友田 清彦 12

### 農業懇話会

地球規模の気候変動と農業との関わり……………八木 一行 17

### 寄稿

土壌微生物資材の現状と展望……………橋本 知義 35  
- 表示と施用効果について -

### 農業・農村の現場から

せいてん へきれき  
「青天の霹靂」鮮烈にデビュー！……………菊池 昌彦 44  
- 青森県初の特A米, ブランド確立に向けて -

世界の農業は今

2025年における世界の食料需給見通し……………小泉 達治 49  
古橋 元

私の経営と志

農業を地域の産業へ……………小田垣 緑 54

統計情報

食品ロス統計調査・外食調査（平成27年度）…………… 56

農政情報

…………… 57  
大日本農会だより…………… 58

ミニ情報

「外食における主な食品別の食品使用量及び食べ残し量の割合」…………… 34

「外食における主な調理品別の食べ残し量の割合」…………… 48

表紙写真説明

<sup>たか</sup>田搔き馬と<sup>ここのかまち</sup>コシヒカリの里（新潟県南魚沼市九日町）

今や恐らく誰もが知っている魚沼産コシヒカ리는，毎年5月20日頃から田植えのピークである。魚沼地域はこのおコメに最適な生育条件らしく，日本穀物検定協会ホームページの「(参考)平成元年産からの特Aランカー一覧表」で27年間連続「特A」なのは，魚沼産コシヒカリだけである。

田植機を操縦する旦那さんはミラーコートのサングラスをかけ，奥さんは田植機の様子を見つつ，田植機の回転で出来る凸凹の地ならしを受け持っている。写真奥左では息子さん達が軽トラで苗運びを手伝い，日曜なので一家揃っての作業である。

写真中央の雪が残っている山は八海山で，頂上左側に「<sup>たか</sup>田搔き馬」が見えている。雪が融けてこれが見えるようになったら<sup>しろか</sup>代搔き・田植えを行うのだそうだ。昔は6月だったのが5月から見えるようになったというのは，温暖化によるものであろうか。

(写真/文：編集部)